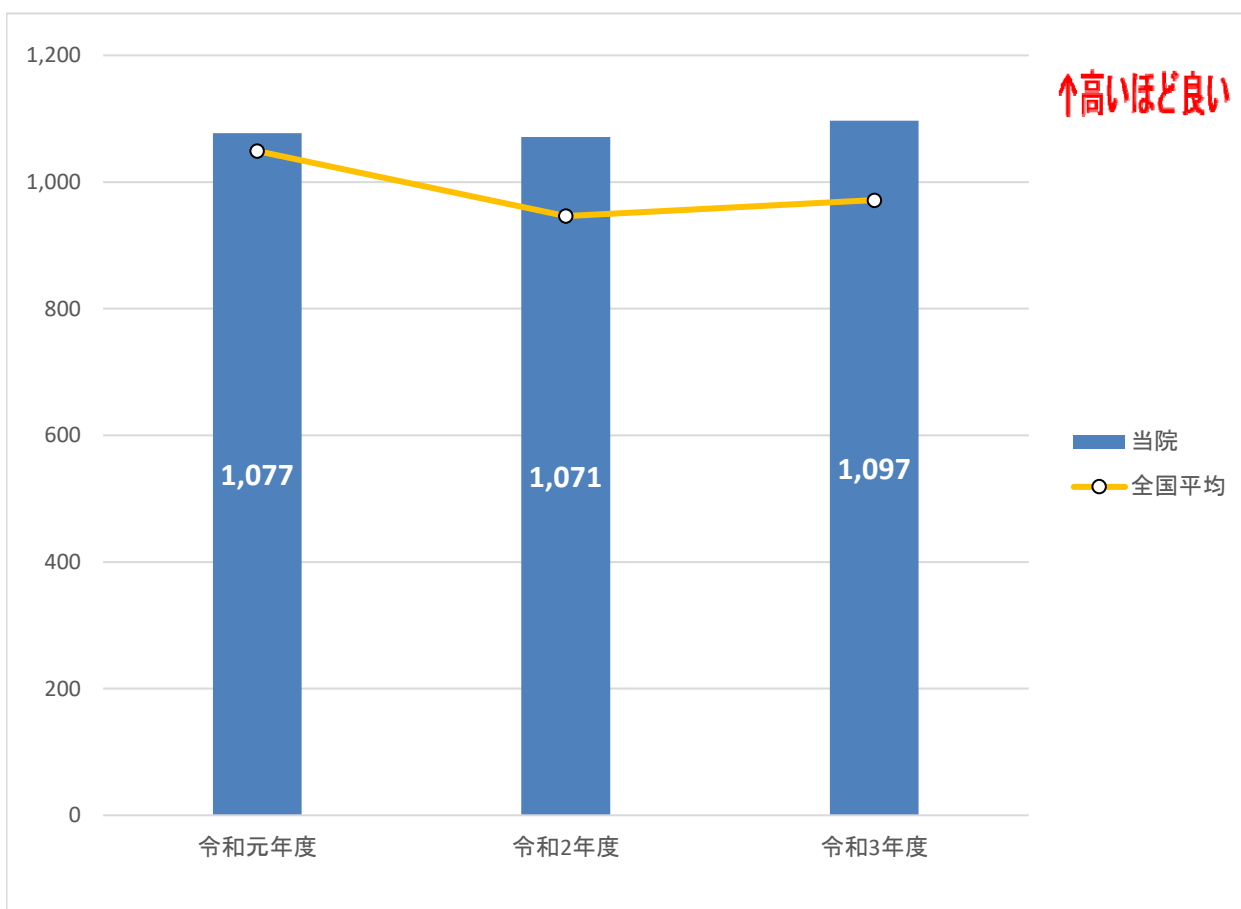


手術室内での手術件数100床あたり

解説

国立大学病院は高度急性期・急性期の要です。外科手術の提供だけでなく、その技術の普及を図ることは、診療と教育という国立大学病院の社会的責任を果たすこととなります。外科医、麻酔科医、看護師などの医療チームが手術室を効率的に活用し、どれだけの手術に対応することができるかを表現する指標です。

コロナ禍で全国の病院が手術件数の減を余儀なくされるなかで、当院では通常の診療を可能な限り抑制せず、手術を実施しました。



(単位: 件)	当院	全国平均
令和元年度	1,077	1,049
令和2年度	1,071	947
令和3年度	1,097	972

項目定義

手術室で行われた手術(医科診療報酬点数表2章第10部手術に記載された項目(輸血、内視鏡的処置、血管への経皮的処置等を除く))の件数です。
ただし複数術野の手術等、1手術で複数手術を行った場合は、合わせて1件とします。